

## 令和5年養老町教育委員会第7回定例会議事録要旨

日 時 令和5年7月20日(木) 14時00分開会

場 所 養老町役場4階 大会議室

### 議長並びに出席委員

教育長	森島 恵照
議 長	後藤 稔治
委 員	栗田 千里
委 員	近藤 法雄
委 員	卯田 友美

### 出席者

事務局長	中島 恵美
教育総務課長	大橋 嘉代
生涯学習課長	西脇 直樹
(書記)教育総務課	徳本 美由紀

### 1) これまでの経緯について

- ・5月16日(火)の教育委員会定例会において、各出版社の教科書見本を展示し、6月13日(火)開催の第6回教育委員会定例会までに、各自担当教科の教科書見本について調査を行うこととした。
- ・6月13日(火)の第6回教育委員会定例会にて、各委員が調査した結果について発表し、意見交流を行った。その際、各委員からの質問や意見をまとめ、7月10日(月)の岐阜県教科用図書西濃地区採択協議会で質問や意見を出すように確認した。

以下、第6回教育委員会定例会で協議された各委員の調査結果

### 国語(近藤委員)

東書・教出・光村、それぞれの教科書において特徴的な編集方針がなされていた。それぞれ工夫されていたが、早い段階での言葉の学びに焦点をおいて教科書を選択してほしい。光村は子どもに関心を持たせる努力をしている。問いかけから自主学習をしやすい工夫がされている。東書は基礎基本に重点を置いている。教出は言葉の学びが工夫されている。総合的に光村が良いかと思われる。

### 書写(近藤委員)

東書・教出・光村とも色々工夫されていた。東書はシンプルに書くことを学び、誰一人取り残さず書写の学びに参加するという思いが感じられた。光村は、学習のポイントを明確にし、QRコードを多く掲載していた。教出は、書くことが学びを支え、書写の学びが主体性につながるという印象を受けた。3社とも日常生活や他の教科とのつながりを感じられた。シンプルに明快に書写を学ぶことやすべての子を大事にし、個性を大切にしている東書が良いと思われる。

## 社会（教育長）

東書・教出・日文の3社の中で、知識・技能を図る点から東書が良いと思われる。理由としては、基礎的な知識が圧倒的であること。また、学び方にもそれぞれ工夫があり、子どもの学びを考えると東書は身近で、岐阜県の素材も多かった。岐阜県の子が学ぶのであれば、東書が良いのでは。その他にも、歴史分野を例に挙げると、江戸時代から明治時代へのくらしの変化が同じ絵で比較されている。資料の比べ方にも工夫がされていることが分かる。渋染一揆について3社とも記載はあるが、それぞれ内容が違う。差別を受けて、どのように立ち上がったか。人権の観点からも東書の描き方が適切であった。養老町の子ども達が学ぶには東書が良いのでは。

## 社会（栗田委員）

岐阜県の子には東書が良いのではと感じた。理由としては、水害については他県の資料が掲載されていたが、東書は岐阜県の素材が多かった。教科書に課題が書かれており、学びやすい。QRコードもたくさんあり、タブレット端末を活用できるのではと感じた。

## 地図（栗田委員）

帝国書院は、地図帳に掲載されているグラフや資料が充実している。

## 算数（卯田委員）

東書・大日本・学図・教出・啓林館・日文、どれも見やすい教科書だと感じた。ICT活用の点からみると、東書は、コンテンツ、カテゴリーが多かった。会社により、教科書のサイズがB5版とA4版があるが、A4版の方が字が大きく見やすいのではないかと。割合や比較の定義など、それぞれの教科書で言い回しが微妙に異なるが、子ども達の分かりやすさを考えると、大日本が良いのではないかとと思われる。

## 理科（後藤委員）

どの教科書も図や絵がきれいで、すばらしかった。大日本は歴史の記載や、お母さんのおなかにいる赤ちゃんの様子が見開きで掲載されていてとても見やすく、分かりやすい。また、東書は図や絵もすばらしく、系統立てて記載されていた。

## 生活科（後藤委員）

生活科は1～2年生が使用することもあり、楽しい教科書だった。初めて手にとり、考えることにふさわしい教科書であった。特に光村の教科書は、まるで絵本のような感じだった。子ども達が楽しく学ぶには光村も良いのではと思った。東書もコンテンツが多く、子ども達に興味をもたせる内容であった。

## 図工（栗田委員）

どれも素敵な教科書で、特に開隆堂は作品が多く掲載されていて、こういう風に描かせたい、作らせたいという思いが伝わってくるものでした。図工に求められる内容は多様であるが、図工の時間も減ってきており、全てをやるのは難しい。日文は、全体的に平面的な絵が多い。開隆堂は、遠近感ある絵を表現したものが多く、絵の表現が生き生

きしている。子どもたちにこう描かせたいと思う部分が多く、その中ですばらしい作品が多く掲載されている開隆堂が良いと思われる。

#### **家庭科（卯田委員）**

東書・開隆堂とも生活に直結する内容のものだった。将来の自分を見据えた教科書であることが感じられた。ICTのコンテンツは東書が多かった。

#### **家庭科（佐竹課長補佐）**

東書が良いと思われる。専科の少ない現状で、みんなが指導できる使いやすい教科書であった。コンテンツも豊富で、見方・考え方が明確に示されていた。

### **2）7月10日（月）の岐阜県教科用図書西濃地区採択協議会に出席**

出席者：後藤教育長職務代理

### **3）7月20日（木） 第7回教育委員会定例会において教科書採択について議論及び決議した内容**

#### **【議長】**

議案第23号 令和6年度使用小学校用教科用図書及び中学校用教科用図書の西濃地区採択原案の承認について、事務局より説明を求めます。

○第7回教育委員会定例会（7月20日）において、7月10日の西濃地区採択協議会の内容について説明

#### **【教育長】**

採択協議会では、西濃地区の研究員が西濃地区の子ども達に学ばせたいことを話し合い、それを実現できる教科書について研究しています。その研究結果の説明を受け、7月10日に今回の採択案が提出されました。養老町教育委員会において、この採択案を受け、皆様からご意見をうかがいたいと思います。

#### **国語（近藤委員）**

国語については、採択案のとおり光村がよいと思われる。一番の理由は、学びの方法が分かりやすく記載されており、子ども達の学びへの意欲につながっていることである。

#### **書写（近藤委員）**

書写については、個性を大切にしているという観点から、東書が良いと思っていたが、光村は誰一人取り残さず書写の学びに参加する、書く力を固める内容が年間を通じて工夫している。また、光村は、QRコードも多く掲載されていて、書くことが学びを支える、書写の学びが主体性につながるという印象を受けた。そうした観点から、西濃地区採択案のとおり光村がよいと思われる。

## 社会（栗田委員）

社会については、採択案どおり東書がふさわしいと考えていた。資料の充実が評価できる。人権問題にもふれられており、岐阜県記載も多いことから、児童がこの教科書で多様に学ぶことができると思う。

## 社会（教育長）

人権教育に関して東書は、渋染一揆の記述の中に差別に反対した行動がより伝わりやすく表現されている。また、教科書に記載されている資料が、歴史的な事象を具体的にとらえるうえで量も質も充実している。

## 算数（卯田委員）

各出版社の教科書を見せていただいたが、大日本が分かりやすかった。子ども達が主体的に学習できると思う。

## 理科（後藤委員）

どの教科書も資料提示が良かったが、東書は子ども達が自ら考えることができる記載の仕方があり、理科が好きな子ども達が増える内容であった。デジタルコンテンツが豊富で、どのように ICT を使うか紹介するページがあり、二次元コードの意味も説明されている。大日本教科書が大きく見やすかったことから、甲乙つけがたく意見も分かれたが、きちんと説明がされ「見える化」された構成といった観点から、採択案のとおり東書がすぐれていると思う。

## 生活（後藤委員）

啓林館の教科書に紅葉やどんぐりの絵等豊富な絵や写真が掲載され、子ども達の興味を引く内容であった。光村は、絵本のように楽しい教科書であった。東書は、全単元が「わくわく」「いきいき」「ぐんぐん」がバランスよく構成されている。ただ、生活科と理科の継続性の観点から、啓林館から東書に会社が変わることで3年生の理科に繋がる内容になっているかが気になった点だが、岐阜県教科用図書西濃地区採択協議会において特に問題ないとのことであったので、採択案のとおり啓林館がよいと思う。

## 図画工作（栗田委員）

どの教科書も良かった。開隆堂は、作品が多く掲載されていて、こういう風に描かせたい、作らせたいという思いが伝わってくるものであり、遠近感ある絵を表したものが多かった。

日文は、写真が美しい。そして、〇〇してみよう、〇〇かな？といった問いかけが多く、子どもたちが主体的に学ぶ工夫がされている。また、ヒントや吹き出しなど表現の仕方にも工夫がされている。仲間と一緒に作品を見て話し合うといった指導の点もすぐれている。視覚の視点で開隆堂が良いと思っていたが、西濃地区採択案の検討視点を踏まえて考えると、総合的に日文が良いと思う。

**【議長】**

本町の検討では、開隆堂の教科書は、見本が美しく、子どもたちにあこがれをもたせることができるという理由で推奨していましたが、子どもたちの学びの視点から、日文がよいのではないかとということですね。

**道徳（教育長）**

光村は、いじめや命の大切さを題材としており、いじめの学習を1学期から取り上げていて、物語の完成度が高い。光村がすぐれていると思う。

**【教育長】**

貴重なご意見をありがとうございました。

5月16日（火）の教育委員会定例会において各出版社の教科書見本を展示し、各委員には教科を分担して調査・研究していただきました。6月13日（火）開催の第6回教育委員会定例会では、各委員が調査・研究した結果について意見交流しました。その際、各委員からの質問や意見をまとめ、7月10日（月）の岐阜県教科用図書西濃地区採択協議会に出席しました。

岐阜県教科用図書西濃地区採択協議会における採択案と本町教育委員会の採択案が異なる教科は、書写、図画工作でした。本日は、西濃地区採択協議会の採択理由や議論の報告を受け、教育委員の意見を交流し、検討してまいりました。この結果を受け、最終的な採択案を決定したいと思います。よろしく申し上げます。

**【議長】**

それでは、令和6年度使用小学校用教科用図書西濃地区採択案について挙手で決議します。書写、図画工作について、西濃地区採択案でよろしいでしょうか。また、その他の教科は、本町の採択案と同様ですが、再度確認します。西濃地区採択案通り承認してよろしいか。

- ・書写、図画工作について 異議なし（委員全員の賛成）
- ・その他の教科について 異議なし（委員全員の賛成）

**【議長】**

異議なしと認めます。

続いて、中学校教科書については、令和6年度において、令和2年度に採択した教科書を引き続き使用することと、令和6年度使用中学校用教科用図書西濃地区採択原案のとおり承認してよろしいか。

異議なし（委員全員の賛成）

**【議長】**

よって、委員全員の賛成により、議案第23号 令和6年度使用小学校用教科用図書及び中学校用教科用図書の西濃地区採択原案は、全て原案のとおり可決しました。

16時30分閉会